白山小学校学校運営協議会

はくざんコミュニティ・スクールだより





2月5日のありがとう集会に、89名のサポーターの方々が出席しました。1、2年生と手をつないでサポーターさんも、満面の笑顔で入場しました。子どもたちが今年度収穫したお米と手紙をプレゼントし、サポーターさんたちと伝言ゲームをして盛り上がりました。また、スライドでサポーターの皆さんと活動した楽しい思い出を振り返りながら、子どもたちは「ふるさとの色」を歌って感謝の気持ちを伝えました。子どもたちは、ありがとう集会を通してサポーターの皆さんとこの一年間を振り返り、サポーターさんが自分たちの学習を充実したものにしてくれていることを改めて確認しました。サポーターさんを代表し、井戸老人クラブ三楽会小田会長さんのお話がありました。子どもたちが毎日安全に登下校し、楽しく充実した学校生活を送ってほしいというサポーターさんの願いが、子どもたちの心にしっかりと届きました。





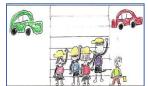




















かありました。はじめは、きがありました。おうだん歩道をかけてくるからです。ぼくのと見えたら、うれしい気もちになりました。おうさんが見えたら、うれしい気もちになりました。おうだん歩道をした。おうだん歩道をした。おうだん歩道をした。おうだん歩道をした。おうだん歩道をした。おうだん歩道をした。おうだん歩道をした。おうだん歩道をした。おうだん歩道をした。

私はサポーターさんの中でも心に残っての人に感謝の気持ちを込めてこれからたりました。それでもおやじの会などに入っていて、学校をれていてとても感動しました。六年生の人権になりました。私にちがよったときがいて、とても別になりました。私はサポーターさんの中でも心に残っての人に感謝の気持ちを込めてこれがにいるを教えてくださるので、とてもからです。私はサポーターさんの中でも心に残っての人に感謝の気持ちを込めてこれが、たらを教えてくださるので、とてもあいているがよったとを頭に入れてみました。大生は、三年前、そのことを頭に入れてみました。大生は、三年前、そのことを頭に入れてみました。大生は、三年前、そのことを頭に入れてみました。大生は、三年が、大きないと、は、大きないるが、これでは、大きないる。

にこにこ生活部会

ようこそSENPA!!



2月12日に、声楽家ソプラノ歌手の田井友香さんが母校である白山小学校に帰って来られました。子どもたちも知っている「花」「赤とんぼ」に続いて、オペラ「ロミオとジュリエット」からも1曲披露してくれました。子どもたちは目を輝かせながらすてきな歌声に聞き入っていました。田井さんからオペラ歌手になるまでのお話を聞き、質問タイムでは子どもたちからの手がたくさん挙がりました。田井さんからは「自分の好きなことをどんどんやってみよう。」と励ましの言葉がありました。その後、子どもたちは、田井さんとNHK四国テーマソング「ふるさとの色」を歌い上げました。



和が圧併さんのお話を聞いていいてき、たのは、歌话祭も大好きて声楽家になった」ということです。好なことを歌業としていていいと思いまた。私は親い昔、この職業をしなさい。 と言かいなろうと考えていたけと、これからは出きなことを職業になったのに何事にも行しことしたいです。

私は好き、楽しい」という気持ちをもつことの大力 さを学びました。大変なことがあっても好きや楽しいと いう気持ちでのりこえていけると思います。私も好き、 楽しいという気持ちをも、て何事にもチャレンジしたいです。 私は田井さんのお話を聞いて、これからはたくさんのことにチャレンジして、失敗しても的の経験になるのであきらめずに努力したいです。一緒にふるさどの色を歌うことができてとてもうれしかったです。

すごくされいな歌声で、ひびいているときは、ぞら、としました。そのぐらいのきれいな哥欠声でマイクなしで歌っていることがすごいと思いました。ほどは田井さんの「失敗は成功のもと」「努力はうらきらない」ということが心になびきました。









サポーターさんとの思い出

子どもたちは、感想やお礼の手紙を書いたり思い出の場面を絵に表したりすることで、豊かな体験をそれぞれの学びにつなげています。以下、サポーターさんと学習した農業と経済(5年生)・郷土文化(3年生)を紹介します。

私は、初めて大根をぬきました。安西さんのお話を聞いて、10本で、50円とは、ない、くりしました。私は、10本で、1000円だと思っていました。持って以帯ったらおけるかんかですごいてかいね。これて、今日のタン飯は大根のにものやね。と言っていました。それて食べておまと

わたしは、畑で大根をぬきました。ぬくときにあまり力を入れずに軽くぬけたのででくりしました。安西さんのお話を聞いて日によってねだんからからこともびくいしました。持って帰るとお母さんか。みそうに大根を入れてくれました。とてもおいしょと家族も言っていました。



作られているのを知った時は、みのできるとい大の大きです。一番さい大の大きです。一番さいなのかと合わせてかっぐことなのかと合わいたがはたかできるとい大の大きとです。一番さいかこめられています。 かごかられています。 かごかられています。 かごかられています。 かごかられています。 かこかられています。 かこかられています。 かこかられています。 かこかられています。 かこかられています。

ど、言っていたので、わたしも、か写真を見せながら、からだと思いました。安西さんとうだと思いました。安西さん だいへんなんだなら でかつぎやすいように、 たのではなくて、手 のだそうです。 とにひっくり と思いました。 頭の中をのぞいてみたら 店 は にたのんで しまし 頭 は 六十 作っても 五十四 だったこ



